

これまでに呼吸器外科で全身麻酔手術の治療を受けた患者さんへ 【過去の検体、診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属呼吸器順天堂医院呼吸器外科では「異時多発原発性肺癌に対する複数回手術例の検討-2 回目の肺癌手術後の症例は、3 回目の原発性肺癌の手術に対して耐え得るか?-」という研究を行っております。この研究は、当院呼吸器外科で全身麻酔での手術を受けられた患者さんを対象として、今回、2 回目の手術以降、経過観察中に画像所見で原発性肺癌が疑われる結節の増大した発生率、増大した場合の治療法、手術成績、予後について明らかにすることを目的としています。そのため、過去に当院呼吸器外科で全身麻酔での手術治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

○この研究の対象となる患者さんは、当院呼吸器外科で全身麻酔での手術を受けられた方で、西暦 2008 年 4 月 1 日から西暦 2022 年 12 月 31 日の間に当院呼吸器外科で全身麻酔での手術を受けた方です。

・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。

情報：診断名、年齢、性別、既往歴、喫煙歴、入院期間、身体所見、画像所見、手術日、手術時間、手術時の出血量、ドレーン留置期間、術後合併症内容、治療内容（内服薬や手術内容、追加処置内容）、転帰

収集期間：西暦 2008 年 4 月 1 日～西暦 2024 年 8 月 31 日

試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属順天堂医院（研究責任者：鈴木 健司）

○この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

・研究実施期間 研究実施許可日 ～ 西暦 2027 年 3 月 31 日まで

・利用又は提供を開始する予定日：研究実施許可日

○過去の検体、データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

○この研究は、後方視的な非介入研究であり、資金・収益はなく、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

○本研究は以下の体制で実施します。(この研究は当院のみで行う自主研究です)

順天堂大学医学部附属順天堂医院 (研究責任者：呼吸器外科 鈴木 健司)

<既存試料・情報のみを収集し提供する機関>

該当しない

<研究協力機関>

該当しない

<委託機関>

該当しない

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしもしませんが、そのため同意を取得する代わりに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂医院 呼吸器外科

電話：03-3813-3111

研究責任者：鈴木 健司